

日頃より当センターをご利用いただき、誠にありがとうございます。
本日は「さんぽ山形メールマガジン」の第174号をお届けいたします。
研修会・セミナーにつきましては、Web開催が中心となりますが、集会形式での研修会等開催においては新型コロナウイルス感染症感染防止対策を確実に講じながら開催いたします。
随時ホームページ等においてご案内いたしますので、ご参加くださいますようお願いいたします。

◇◇トピックス◇◇

山形産業保健総合支援センターからのお知らせ
当センターホームページ 「お知らせ」をご覧ください。
<https://www.yamagatas.johas.go.jp/news/>

◇◇研修会・セミナー等のご案内◇◇（一般事業者向け）

3月末までの研修会等につきましてお伝えいたします。ご参加くださいますようお願いいたします。

○【Web研修会】 令和3年度 産業保健特別セミナー

【目的】

各事業所における産業保健（安全衛生）活動のレベルアップのため、産業保健の歴史や基本を振り返るとともに、今後求められる産業保健（活動）について考え、知ること。

【プログラム】

講演 「最近の労働安全衛生行政の動向について」

講師 山形労働局 健康安全課長 阿部 浩志 氏

特別講演 「これからの産業保健」

講師 一般財団法人 西日本産業衛生会 特別顧問

産業医科大学 前学長 顧問 名誉教授 東 敏昭 先生

日時 令和4年3月5日（土） 13:30～15:30

会場 山形産業保健総合支援センター Web会議システム『Zoom』

研修対象者 事業者、保健師、看護師、衛生管理者、人事労務担当者、産業保健関係者等

定員 80名

詳細は案内リーフレットをご覧ください。 →

<https://www.yamagatas.johas.go.jp/training/docs/%E7%94%A3%E6%A5%AD%E4%BF%9D%E5%81%A5%E7%89%B9%E5%88%A5%E3%82%BB%E3%83%9F%E>

参加費用は無料です。

当センターホームページの「研修会のご案内」より参加申込を受付けております。

参加申込先 URL → https://www.yamagatas.johas.go.jp/training/2022/3/entry_1245.html

○【Web研修会】「若年者の健康とコロナ対策」研修会

【研修のねらい】

企業の業績や生産性の向上には、その人的資源となる社員（従業員）の健康が不可欠です。若手社員においてはメンタル不調による離職、働き盛りの社員においては生活習慣病による休職が解決すべき課題となっております。また2019年末より新型コロナウイルス感染症（COVID-19）が世界規模で大流行し、社会活動や社会心理面でも深い爪痕を残しております。

本研修においては、特に若手社員が健康で意欲的かつ生産的に仕事を行うことを目標とし、職場における若手社員のメンタル支援について当産業医の経験を踏まえ具体的に概説したいと思います。また、COVID-19対策のため個人と会社組織がどうすべきか論文に基づき概説いたします。理解しにくいテーマではありますが、内容の分かりやすさに心がけ皆様の産業保健活動を支援したいと考えております。

【研修内容】

- ・若手社員の健康管理について
- ・若手社員のメンタルヘルス支援について～自験例を踏まえて
- ・論文に基づく COVID-19 の感染対策について

日時 令和4年2月28日（月） 14:00～16:00

会場 山形産業保健総合支援センター Web会議システム『Zoom』

研修対象者 人事総務担当者、保健師・看護師・衛生管理者等の産業保健に関わる方

講師 山形産業保健総合支援センター 産業保健相談員（産業医学）

富樫整メディカルオフィス 代表 富樫 整 医師

定員 40名

・お申し込みはこちらから → <https://www.yamagatas.johas.go.jp/training/2022/02/0228.html>

・当センターHPの申し込みフォームよりお申込みください。受講申込みの方には、研修開催前の一週間前後に招待メールをお送りいたします。

開催日3日前でも届かない場合やご不明な点がございましたら、お手数ですが当センターまでご連絡ください。（事業所内での招待メールの転送はご遠慮ください。）

・カメラ・マイクなしのパソコンでも参加可能です。同一機関から複数名ご参加される場合は、一人ずつ別々にログインするようお願いいたします。

・やむを得ず欠席される場合は当日でも結構ですので当センターまでメールもしくは電話にてご連絡ください。

～We b 研修会について～

当センターにおけるWe b 研修会は『Z o o m』というオンライン会議システムを使用します。研修会の参加につきましては、ブラウザからのアクセスも可能ですが、アプリケーションソフト「Z o o m」をダウンロードしてのご参加をお勧めします。アプリケーションソフトのインストール可否については、状況に応じ社内システム管理者様にご確認の上、ご対応ください。

研修会当日、音が出ない・画像が映らない等の不具合がありましたら当センターまでご連絡ください。

○【We b 研修会】「企業におけるマインドフルネスの活用法」【第145回 産業メンタルヘルス研修会】

【研修のねらい】

今回の研修では、2007年にGoogleが社内に取り入れて以来、世界中の名だたる企業がこぞって研修に活用しているマインドフルネスについて、その科学的根拠、メリット、デメリットをお話いたします。

私は一貫して中小企業・小規模事業所等の総務や教育担当レベルで取り組める地道なメンタルヘルス対策に取り組んでまいりました。

今回のセミナーも、個人や組織を下支えしている方々がいかに孤軍奮闘の辛さを減らせるか、を念頭に置いて展開したいと考えています。

【研修内容】

- ・マインドフルネスとは何か
- ・企業は何を期待して導入しているか
- ・科学的根拠
- ・導入のメリットとデメリット
- ・小さな組織における活用事例
- ・短い時間の実際の体験

日 時 令和4年3月17日（木） 14:00～16:00

会 場 山形産業保健総合支援センター We b 会議システム『Z o o m』

研修対象者 人事総務担当者、保健師・看護師・衛生管理者等の産業保健に関わる方

講 師 アルトスタンス 代表 江崎 浩明 氏

定 員 40名

・お申し込みはこちらから → <https://www.yamagatas.johas.go.jp/training/2022/3/0317.html>

・当センターHPの申し込みフォームよりお申込みください。受講申込みの方には、研修開催前の一週間前後に招待メールをお送りいたします。開催日3日前でも届かない場合やご不明な点がございましたら、お手数ですが当センターまでご連絡ください。（事業所内での招待メールの転送はご遠慮ください。）

・カメラ・マイクなしのパソコンでも参加可能です。同一機関から複数名ご参加される場合は、一人ずつ別々にログインするようお願いいたします。

・やむを得ず欠席され場合は当日でも結構ですので当センターまでメールもしくは電話にてご連絡ください。

～We b 研修会について～

当センターにおけるWe b 研修会は『Z o o m』というオンライン会議システムを使用します。研修会の参加につきましては、ブラウザからのアクセスも可能ですが、アプリケーションソフト「Z o o m」をダウンロードしてのご参加をお勧めします。アプリケーションソフトのインストール可否については、状況に応じ社内システム管理者様にご確認の上、ご対応ください。

研修会当日、音が出ない・画像が映らない等の不具合がありましたら当センターまでご連絡ください。

◇◇治療と仕事の両立支援について◇◇

山形産業保健総合支援センターにおける支援

通院等の治療が必要な疾病（がん、脳卒中、心疾患、糖尿病、肝炎、その他難病など、反復・継続して治療が必要なるもの）を抱える労働者が業務によって疾病を悪化しないよう、また、治療と仕事の両立のために必要となる一定の就業上の措置や治療に対する配慮を事業者が行うことは、労働者の健康確保対策等として位置づけられており、現在、治療と仕事を両立できる職場環境が必要となっています。

山形産業保健総合支援センターでは、治療を続けながら安心して働くことができる職場づくりを無料で支援しております。お気軽にお問い合わせください。

<https://www.yamagatas.johas.go.jp/consultation/compatibility.html>

メールマガジンにつきましては配信予定日を定めず、月2回程度配信させていただきます。

（編集人 副所長 木村勝則）

◆当センターが開催する研修会・セミナー等における新型コロナウイルス感染症感染防止対策について

（研修会等に参加ご希望の方は必ずお読みください。） 【令和3年10月5日現在】

山形産業保健総合支援センターが開催する研修会・セミナー等（以下、「研修会等」と記す。）におきまして、受講の申込みをされる方は、以下の事項を必ず確認のうえ、研修会等にご参加ください。

※定員数が半減するため、当面の間は、県内利用者を優先的に受け付けます。事前申込厳守です。

○講習の開催について

